

「予防接種」を知っておこう

子宮頸がんワクチン・肺炎球菌ワクチン・日本脳炎ワクチン



子宮頸がんワクチン

子宮頸がんは、若年女性に多く発生するがんで、子宮の出入り口にある正常細胞にヒトパピローマウイルス(HPV)が感染したことが原因です。

女性のほとんどが一度はHPVに感染するという事実から(多くは性的接触で感染します)本ワクチンの接種対象者は、感染する以前の10歳以上女性で、優先的には10〜16歳に推奨されます。45歳までが接種可で、接種回数は3回(当日、1ヶ月後、6ヶ月後)です。その一方で約3割の子宮頸がんについては現ワクチンでは予防できませんので、子宮がん検診の受診も合わせて必要です。当院でも子宮頸がんワクチンを数名接種されています。詳しくは産婦人科または小児科までお気軽にご相談下さい。(文責 荒尾 慎治)

- ・感染の多くは性的接触で起こる
- ・対象者は10歳〜45歳の女性(10歳〜16歳までが優先的)
- ・接種回数は3回
- ・(当日・1ヵ月後・6ヵ月後)
- ・子宮がん検診も行うようにする

肺炎球菌ワクチン(プレベナー)

肺炎球菌は、発熱、せき、はな水など、感染症の原因菌のひとつです。免疫力がしっかりしていないまだ小さなお子様は、肺炎球菌により重度の感染症(細菌性髄膜炎や重症肺炎)を引き起こしてしまふこともまれにあり、重い後遺症が残ることもあります。

肺炎球菌による重度の感染症を予防するために登場したのが、肺炎球菌ワクチン(プレベナー)です。生後2ヶ月から6歳くらいまでのお子様にお勧めです。接種回数、間隔はお子様の年齢により異なります。ワクチンによる副反応は、発熱や局所の腫れなどがありますが、出現頻度は他のワクチンと同程度です。



(文責 芳賀 雄作)

- ・生後2ヶ月〜6歳位までのお子様にお勧め
- ・接種回数や間隔は年齢によって異なる
- ・副反応は他のワクチンと同等

日本脳炎ワクチン

日本脳炎ウイルスをもった蚊(コガタアカイエカ)に刺されることで感染します。感染者の数千人に一人の割合で、日本脳炎を発症します。日本脳炎は、高熱、けいれん、意識障害などがおこり、死亡することもあります。

日本脳炎を予防するための日本脳炎ワクチンは、その副反応が問題となり、一時接種が控えられていましたが、平成22年4月より新ワクチンが登場し、再開されました。平成22年度は3歳のお子様について積極的に推奨しております。他の年齢のお子様については、市町村から連絡があるまで、お待ちください。

(文責 芳賀 雄作)

- ・日本脳炎ウイルスを持った蚊に刺されることで感染する
- ・平成22年4月より新ワクチンが登場した
- ・平成22年度は3歳のお子様にも推奨している
- ・他の年齢のお子様に関しては市町村からの連絡を待っていただく

発行 坂梨会
企画広報課
電話 0967-32-0881

ワクチンは、感染症を予防する唯一の手段です。積極的に接種することをおすすめします。
ご不明な点は、医師におたずねください。



阿蘇温泉病院 緩和ケア病棟「桃花水」

2周年記念講演会のご案内

テーマ：「緩和ケアが目指すもの」
講師：社団法人 熊本市医師会 熊本地域医療センター 総合診療部長・麻酔科部長・救急部長 田上 正 先生
期 日：平成22年9月3日(金)
時 間：17:15〜18:00 (緩和ケア病棟見学会・希望者のみ)
18:00〜20:00 (講演)
場 所：阿蘇温泉病院 3階会議室
予定定員：120名 (定員になり次第締め切らせていただきます)
対 象：地域医療・福祉関係者・及び緩和ケアに関心のある地域住民の方々
参加費：無料

参加希望の方は
下記までご連絡下さい。
多数のご参加お待ちしております。

<お問い合わせ先>
阿蘇温泉病院
電話：0967-32-0881 (内285)
FAX：0967-32-4462
担当：企画・広報課 上野・下田

主催：医療法人社団 坂梨会 阿蘇温泉病院



月変わり 楽しみに待つ そとがきを

8月13日(金) 休診
総合診療科：中川
8月14日(土) 休診
小児科：芳賀
耳鼻咽喉科：村川

【お盆】8月13日(金)・14日(土)
診療します

科によっては休診の場合もございます。
詳しくは受付、または下記まで
お問合せください。

＜阿蘇温泉病院＞
0967-32-0881 (代)

**愛・ライフ内牧
納涼祭のお知らせ**

日時:平成22年8月28日(土)
(昼の部)午前10時～午前11時30分
午後13時45分～午後3時
(夜の部)午後6時～午後9時
場所:愛・ライフ内牧7階ホール

夜の部はどなたでもご参加いただけます。
皆様のお越しをお待ちしております。

**歯科8月
休診日**

16日(月) 終日
25日(水) 終日
毎週土曜日 終日

知識あれこれ

「熱中症の応急処置」

◎熱中症になってしまったら◎

1. 日陰やクーラーの効いた室内などに移動する
2. 衣類をゆるめて休む
3. 体を冷やす
水や冷たい水でぬらしたタオルを手足に当てる。水や冷たい水がない場合は、タオルやうちわ、衣服などを使ってあおぎ、風を送って冷やす。
4. 水分を補給する
水分だけではなく、汗によって失われた塩分も補給する必要がある。スポーツドリンクなどを少しずつ何回にも分けて補給しましょう。

油彩三人展

風景などの作品、約20点の油絵を
地下道および外来に展示しております。
皆様、ぜひご覧ください。

展示期間

8月9日～10月9日

食中毒注意報発令中！

食品などの衛生管理に
十分ご注意ください。

この部署 この人

阿蘇温泉病院 臨床工学技士

井尾健剛・馬場栄世・前田由子

今回は臨床工学技士3名をご紹介します。臨床工学技士は医療機器の保守点検をし、安全な医療を提供するサポートをしています。

3名は透析センター所属で、センターの一員として機器の面で医師や看護師と協力できていること、また患者様に安全安心な医療を提供することができ、喜んでいただけただけの時にとてもやりがいを感じるのであります。

今後は透析センターから情報を発信しネットワークの構築に努め、患者様をはじめ外部の方や職員間でも更にコミュニケーションを図っていきたくと話していました。



右より、井尾・馬場・前田 プライミングという作業をしている所

編集後記

毎日日本当に暑いですね。連日のように熱中症の記事やニュースを見かけます。しかし、熱中症は予防できるものです。上記を参考にいただき、一人ひとりが体調管理に十分気を付けましょう。(広報課)